

沼津中央病院連携施設精神科専門医研修プログラム (沼津中央病院)

1 はじめに

多機能を有する民間単科精神科病院を基幹病院としたプログラムである。我が国の精神科病床のほとんどが民間精神科病院であるという現実
に即し、また、国が目指す地域包括ケアシステムを実感できるよう、地
域社会に根ざした臨床実践的な内容を主軸としつつ、学術面にも配慮し
た包括的なプログラムを目指している。



プログラム統括責任者 沼津中央病院 院長 杉山 直也

2 目的

静岡県東部の病院間をローテートし、それぞれの病院の特徴や専門性を活かすことにより、精神科
医としての総合的な知識・技能を高め、精神保健指定医や精神科専門医資格等取得のために必要な場
面を効果的・効率的に経験することを目的としている。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

沼津中央病院

静岡県東部において、精神科専門医研修施設、協力型臨床研修病院、横浜市立大学及び浜松医科大学
の精神科専門医研修プログラム連携施設として、精神医学教育・研修の主要な役割を担ってきた。古く
から地域精神医療を中心理念とし、充実したサービス提供に取り組んできた。圏域の精神科救急常時対
応型医療施設に指定されており、全国に先駆けて 60 床の精神科救急急性期入院料を整えて、プレホス
ピタル領域から急性期、そして地域生活までの一貫した完結型医療を多職種チームによって提供してい
る。統合失調症や気分障害、認知症などの代表的疾患のみならず、救急応需の使命によって児童から老
年期まで、依存症や発達障害、摂食障害、認知症等、近年需要が高まりつつある多種多様の精神疾患に
も幅広く対応している。種々の社会復帰プログラムや、地域資源の活用による包括的サービス提供も活
発であり、精神科領域のあらゆる診療機能について、症例を通じて有効かつ統合的に経験し体得できる
環境を有する。

(2) 専門研修連携施設

○ 連携施設 1：大手町クリニック

沼津中央病院のサテライトクリニックとして、昭和 41 年に開設された精神科診療所の先駆けである。
早期介入・早期治療をめざし、地域医療に活躍している。デイケアを有し、小規模ながら多職種でのチ
ーム医療や、精神科リハビリテーションが経験できる多機能型診療所である。

○ 連携施設 2：鷹岡病院

富士圏域における精神科医療の中核を担っている。沼津中央病院と同様に、地域精神医療を中心理念
とし、圏域の精神科救急常時対応型施設、認知症疾患医療センターに指定されている。精神科救急急性
期入院料病棟を整え、精神科全般の症例や治療場面について、プレホスピタル領域から急性期、そして
地域生活までの一貫した完結型医療を多職種チームによって学ぶ機会がある。また数々の社会復帰プロ
グラムや地域生活支援にも取り組んでおり、臨床現場で地域連携についても学習する機会がある。

○ 連携施設 3：NTT東日本伊豆病院

県東部地域では唯一の一般病院内有床精神科であり、その特色を活かして身体合併症を有する精神科ケースの治療、リエゾン、認知症の周辺症状、気分障害、ストレス関連障害の入院治療等、単科の精神科病院とは異なる診療アプローチを学ぶことができる。認知症疾患医療センターに指定されており、認知症ケアにおける地域の中心的役割として、老年期精神医療を経験できる。うつ病に対する反復性経頭蓋磁気刺激療法（rTMS療法）を行っており、その治療に参画する機会がある。

○ 連携施設 4：聖明病院

依存症治療において圏域の中核を担う県内有数の専門医療施設であり、急性期（急性中毒）、入院中の認知行動療法、通院およびデイケアなどにおいて、多種の専門治療プログラムを有している。NA、AA、断酒会など自助グループや、DARC やグループホームなどのリハビリ施設との連携についても学ぶことのできる特色のある病院である。

○ 連携施設 5：順天堂大学医学部附属静岡病院

児童思春期症例・成人発達障害・身体合併症症例・器質性精神障害など一般の精神科施設では診療困難な症例を積極的に引き受けることにより、静岡県の精神科医療の牽引車の役割を果たしている。また、第三次救急病院であることより、身体合併症症例や自殺企図患者が搬送されることが多くコンサルテーションリエゾンの対象として診療している。外来診療において幅広い精神科疾患の治療を経験することによって一般精神科医としての能力の向上を目指し、さらにはコンサルテーションリエゾンにおいて、身体疾患との合併症患者を多く経験することにより、精神症状と身体症状を包括的に診療できる。さらに2022年4月から「こどものこころのケアセンター」を開設したため、児童思春期症例を多くの経験することができる。

4 専攻医受入数

専攻医の募集人数：各年次（ 2 ）人

5 研修期間

3年間を予定しています。

6 研修計画（例）

ローテーションモデル例



7 問い合わせ先

問い合わせ先、申し込み方法、研修プログラムなどの詳細は日本精神神経学会ホームページより、
「新専門医制度専門研修応募案内」 <https://www.jspn.or.jp/senkoi.html>
「精神科専門研修プログラム検索」 <https://www.jspn.or.jp/modules/program/>
を、ご覧ください。

8 「静岡県キャリア形成プログラム」における取扱い

(1) サブスペシャルティ領域、プログラムリーダー

プログラム類型：精神科 基本コース

プログラムリーダー：杉山直也（沼津中央病院院長）

(2) キャリア形成プログラム受入見込み数

専攻医研修終了年度によって、各施設の受け入れ人数に変動がありますが、
おおよそ1～2名を想定しています。

(3) 具体的なコース

後期研修、後期研修後の7年間のうち4年間で医師少数区域または医師少数スポットで勤務

初期研修	後期（専門）研修	後期（専門）研修後
2年	3年	4年
県内病院	下記研修施設のうち、 原則6か月以上で、 2か所以上の施設にて研修。	勤務する医療機関については、医師不足地域、医師少数スポットでの勤務が4年間となるよう、調整します。

(4) 勤務する医療機関

二次医療圏	後期（専門）研修	後期（専門）研修後
賀 茂		上記の通り
熱海伊東		
駿東田方	沼津中央病院、 <u>NTT 東日本伊豆病院</u>	
富 士	<u>鷹岡病院</u>	
静 岡		
志太榛原		
中東遠		
西 部		

※下線は、医師少数区域、医師少数スポットに所在する病院

(5) 取得できる資格

精神科専門医

(6) 問い合わせ先

沼津中央病院ホームページ 専攻医募集より メールにて。